

OPEN CAMPUS オープンキャンパス

対象:高校生・中学生・保護者等

グッデイ

群馬大学オープンキャンパス「GU'DAY」(荒牧キャンパス)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度はWEB配信型による開催を予定しています。詳細は決まり次第、「受験生応援サイト」でお知らせします。

「受験生応援サイト」

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



医学部(医学科・保健学科)

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番地22号



群馬大学公式HP



Facebook



LINE



Instagram



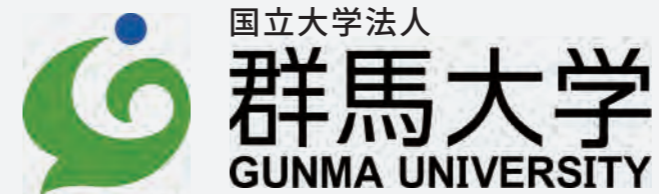
Twitter



YouTube

人が診る、人を診る

GUNMA UNIVERSITY FACULTY of MEDICINE GUIDE BOOK 2021



医学部 医学科 / 保健学科

SCHOOL of MEDICINE

SCHOOL of HEALTH SCIENCES





GUNMA UNIVERSITY FACULTY of MEDICINE

人が診る、人を診る

学部長 MESSAGE



学部長 石崎 泰樹
YASUKI ISHIZAKI

豊かな人間性を身に付け、
地域に根ざし世界にチャレンジする
医療人を目指しましょう

群馬大学医学部は北関東における医学・保健学教育と研究の中心として、医学科では多くの医師、医学研究者、医療行政者などを育成し、保健学科では看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などを育成してきました。医学部附属病院は、地域医療の中核として社会に貢献しています。重粒子線医学センターでは、平成22年より日本の大学に最初に設置された世界最先端のがん治療装置を用いて重粒子線治療を開始しました。

医学科は、生命や人体の構造と機能を追求し、疾病の本態を解明し、それを克服するための方策を探求するとともに、優れた人間性をもつ医師や最先端の医学研究者を養成することを主な目的としています。保健学科は、総合的で先進的な保健学教育・研究を展開することをおして、保健医療の専門職として確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる医療人の育成を目的としています。

医学部では、以前より入学試験と学生教育の改善に力を入れ、多様な学生を迎える体制を整えてきました。入学後は、早期から医療の実際に触れ、医療従事者となる上で必要な知識、技術、心構えを早くから学生自身が身をもって体験できるように配慮しています。また、医療は多くの職種の人たちのチームワークによって成り立っています。医学科生と保健学科生は、一部の教育・実習のプログラム、時間外の運動クラブや文化クラブの活動に協同で取り組んでいます。医学部学生は、スポーツ、文化活動、ボランティア活動などをおして、広い視野のもとに医学・医療を学び、人間性豊かな医師・医療人、また、教育者・研究者に成長することが期待されます。また医学部は、卒業後も医師と医師以外のスタッフが密接に連携し、質の高い医療を提供することを目指します。

医学部では国際交流にも力を入れています。アメリカ合衆国、ドイツ、モンゴル、台湾、インドネシア、タイ、コロンビア、ニカラグアなどの大学とは、学部学生が国際間交流をおこなっています。国際的に医療人として活躍しようと考えている人ばかりでなく、多くの学生諸君が先進国や途上国の医療情勢を体験し、外国の医学系の知人と情報を交換し国際感覚を培うことは、将来的にも有用で意義深いことです。医学部では今後も国際交流の充実を進めていきます。

豊かな人間性を身に付け、地域に根ざしつつ世界にチャレンジする医療人を目指す人は、是非群馬大学で学ぶことを考えてください。

Round table Talk

群馬大学医学部

現役医学生座談会



群馬大学医学部

医学科 5年

宮下 南

群馬県立高崎女子高等学校 出身

群馬大学医学部

医学科 3年

大津 圭吾

栃木県立真岡高等学校 出身

群馬大学医学部

保健学科
看護学専攻 4年

村上 羽衣

栃木県立宇都宮女子高等学校 出身

群馬大学医学部

保健学科
理学療法学専攻 4年

梶原 顕志郎

新潟県立長岡高等学校 出身

次世代を担う群馬大学医学部現役大学生からのエール

医学科と保健学科からなる医学部。最先端の治療や研究が進む医学科、世界に認められたチーム医療教育をリードする保健学科。そこで学ぶ現役大学生が群馬大学を目指した志や学び、受験に打ち勝つ方法について語りました。

医学部(医療従事者)を目指したキッカケ

宮下: 臨床検査技師の母と、消防士で働く父の影響から医療職を身近に感じていました。目指したいと思うようになったのは中学生の頃。両親から仕事の話や聞くようになって、より明確になりました。

大津: 僕も中学生の時に、祖父の急逝がキッカケでした。命の儚さを知ると同時に、もどかしさのようなものを感じました。そこから人体への興味が強くなり、医師になることが将来の目標になりました。

村上: 父が医療系の海外ドラマが好きだったんです。小さい頃、父と一緒にドラマを観ていて、自然と医療従事者に憧れを抱くようになっていました。目指そうと決めたのは、曾祖父の死に直面した時。何もできない不甲斐なさや無力さはたまたま辛かったです。命に関わる緊急事態に対応できる力を持ちたいと思ったのがキッカケです。

梶原: 小学生の時にサッカーでケガをしてしまい、その場にいたコーチが応急処置をしてくれました。その姿がとてもカッコよく見えて。それが、医療職に興味をもった最初です。高校へ進学後、先生からのアドバイスで、さまざまある専門職の中でも理学療法士と臨床検査技師に強く惹かれました。

群馬大学への入学を決めた理由

梶原: 地元の新潟から近く、理学療法士を目指す国立大学だったことが理由です。入学試験では、試験監督の先生方がとても気さくな雰囲気や、学生たちの緊張を解してくれました。リラックスした状態で臨めたのが印象的で、この大学で学びたいと思いましたね。

村上: 地元の栃木には医療系の国立大学がなく、県外の大学を探していて、群馬大学を知りました。看護学専攻は、看

護師だけでなく、保健師と助産師の資格取得も目指せるのが魅力的で、助産師を志望する私には絶好の環境だと思いました。

大津: 僕の場合、推薦入試でセンター試験を課さないという入試方式が決め手でした。また、最先端の医学研究が行われ、医師と医学博士を平行して目指せるMD-PhDコース^{※1}が設けられていること。将来の可能性が広がるリソースやシステムが豊富だと思いました。勉学に集中できるチューター制度^{※2}も、そのひとつです。

宮下: 将来は地元の群馬で医師として働きたかったので、学べる環境が整っている群馬大学の一択でした。

入学して実感した群馬大学の魅力

大津: 学生と先生方の距離がとても近いんです。僕が所属している学友会^{※3}では、学生から集めたアンケートをもとに、先生方と授業改善のための懇談会を半期毎におこなっています。学生と教員の両輪で授業やカリキュラム等が作り上げられているのを実感します。他大学の学生にこの話をすると、ここまで学生と先生方の協力関係が良好なのは珍しいと言われるます。

梶原: 僕もそう感じます。保健学科でも学友会で先生方と話しをする機会をいただきますが、学生のことを第一に考えて日々の教育に取り組まれているのが伝わってきます。もちろん学友会以外でも、そう感じることは多いです。質問や相談をメールで送っても、回答がとても丁寧で、何より早い！

村上: 大学は学生数が多いので、先生方とは疎遠になってしまうだろうと、入学前はイメージしていましたが、逆でしたね。他にも、専門の授業ではさまざまな領域の先生方が講義をしてくださいます。どの先生も個性豊かで、講義がとても楽しいです。

宮下: 群馬大学の先生方は本当に個性

的だと思います。講義の内容は難しいものもありますが、学生が分かりやすいように工夫されていると感じます。特に印象に残っているのが、2年次に受けた「膜生理学と細胞内情報伝達の基本」。ナトリウムイオンとカリウムイオンが体内でどのように動いているかというのを学ぶために、私たち学生をイオンと仮定して、椅子や机で区切った空間を出たり入ったりすることで教えてくれました。スライドを見ながら説明を受けるより、理解しやすかったのを覚えています。

大津: 先生方が魅力的だということに加えて、学びに集中できる環境が整っているのも群馬大学の良さだと思います。図書館が24時間利用できるのはありがたいです。

宮下: 図書館以外にも、医学科の6年生は個別ブースを備えた自主学習室を利用できます。国家試験に向けた勉強に集中できると思います。

梶原: 理学療法学専攻では、学生が自由に出入りできる実技室に医療用のベッドや器具が揃っています。僕は、友人と予習や復習などで活用しています。

※1 MD-PhDコース:P09[Point04]参照
※2 チューター制度:P06[Point05]、P17[Point06]参照
※3 学友会:群馬大学医学部学生で構成される自治組織。学生生活の向上を目指し活動している。





他学科や他専攻など、 学生同士の交流はありますか？

村上：交流はあります。複数の専攻を有する医学部は、多職種連携教育にも力を入れていて「チームワーク実習」がそのひとつだと思います。医学部と保健学科の学生数名でチームが作られ、ディスカッションしたり、実習先へ一緒に出向いたりしています。

宮下：私は入学して最初に先生が話されたことが、とても印象的でした。「競争は高校までで終わりにしてください。大学からはみんなで協力してテストや国家試験を乗り越えましょう」。それまでテストは「個人戦」だと思っていたので、衝撃でした。ただ、先生の言葉によって、将来現場に出てから必要とされる「チームワーク」や「チーム医療」を意識し、実践する良いキッカケになりました。今では、グループ学習やディスカッション等に利用できる図書館内のスペースを友人たちと活用しています。その他、学生同士で交流を深めるといったら、サークル活動ですね。

皆さん、サークルには 所属していますか？

梶原：僕はフットサルサークルに入っています。全学部対象で、広く交流が持てる場になっています。

村上：軽音楽部に所属しています。医学部と保健学科の学生が所属しているので、私もたくさんの出会いや交流がありますね。

大津：僕は自主ゼミサークルに所属しています。ここは、学習会やイベントが全国で行われるので、医学部だけではなく、全国の医療系の学生と交流が図れます。

宮下：私はオーケストラサークル。中心は医学部と保健学科の学生ですが、教育学部や理工学部の学生も参加できるので、いろいろな学部や学科の人たちと交流ができて楽しいです。

さまざまな交流を通じて出会った 群馬大学の学生の印象は？

宮下：みんな真面目ですが、明るく個性的でおもしろい！海外旅行によく出かける人、何カ国語も話せる人、パソコンがとて得意な人…。いろいろなタイプの学生がいますが、互いに尊重し合っていると感じます。

村上：同じ夢に向かって勉強しているので「仲間」や「同志」という感じが強いです。何事にも真剣に取り組む、頼りがいのある学生ばかりです。

大津：僕もそう感じます。それぞれ思い描くビジョンは異なっても、目指すところは同じ。医療者になるというひとつの目標に向かって、みんなで学んでいるのが高校とは大きく違います。志高い友人に日頃から触発されています。

梶原：僕も、高い意欲を持った学生から刺激を受けることが多いですね。

それでは最後に先輩として アドバイスを。

群大必勝法！はありますか？

梶原：受験勉強は辛いと思いますが、高校生の今しかできないこと。精一杯取り組んでほしいですね。僕が今ここで夢に向かって学んでいるのも、その時の頑張りがあって。群馬大学は先生方・仲間・環境、全てにおいて恵まれた大学です。ついでに、保健学科は西棟が改修されたので、全国で一番きれいな校舎になった

と思います(笑)。ぜひ頑張ってください！応援しています。

村上：生物・化学・英語など、医療の基礎となる科目は試験でも重要視されると思います。私の場合、赤本で過去問題をたくさん解き、入念に準備して本番をむかえました。しっかり勉強していれば、合格につながると思います！同じ医療者を目指す者として応援しています！

宮下：必勝法！というのはなかなか難しいですが(笑)、とにかく真面目にコツコツ勉強することではないでしょうか。医学に関するタイムリーな出来事にアンテナを立てておくのも良いと思います。あとは、自分のモチベーションをどうやって上げるかがポイント。私の場合、入学したらこういう勉強がしたい、こんなサークルに入りたい、こういう医師になりたいなど、大学での生活を想像しながら士気を高めていました。全国から学生が集まる群馬大学は、多くの刺激が受けられる魅力的な大学です。そして、私の地元である群馬は自然が豊かで、過ごしやすい場所です。群馬大学で、皆さんをお待ちしています！

大津：受験勉強では精神的に辛く感じることも多いと思います。そんな時は、「なぜこの道を目指すのか」という原点に立ち返ってみてください。きっと励みになるはず。そして、生涯学びが必要とされる医学の長い道を進む中でも、その思いが芯となり、自分を支えてくれると信じています。ぜひ、皆さんには受験の山を乗り越えて、群馬大学での学びをスタートしていただきたいです。医学の道につながるリソースは十分に揃っていますから。



TOPICS. 1

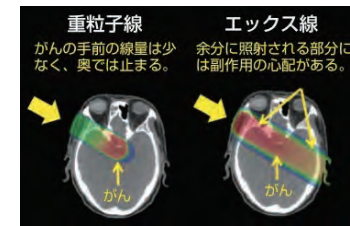
重粒子線医学センター



IAEA(国際原子力機関)による重粒子線医学センターの視察



重粒子線治療の
国際トレーニングコース



重粒子線と従来のX線の違い

先進的医療を臨床実習にも導入

重粒子線治療は、重粒子を光の70%のスピードに加速して照射し、体の深部のがん強いダメージを与え、メスを使うことなく痛みを伴わずに、体内のがんを治療できます。群馬大学では、2010年に国内初となる大学病院併設型の重粒子線治療を先進医療として開始しました。2016年からは一部の疾患が保険適用になっています。この分野のトップランナーとして高度化研究を推進するとともに、国内外の重粒子線治療施設や産業界とも協力して、体に負担の少ない先進的な治療を世界に向けて発信できるよう取り組んでいます。

重粒子線治療は医学部の臨床実習にも導入されています。群馬大学では、欧米やアジア地域の研究者を広く受け入れ、こうした地域の医療人材を対象に重粒子線治療の国際トレーニングコースを開催するなど、グローバルな人材育成にも力を入れています。

TOPICS. 2



「莓」



「悲しみの意味」

「生」に挑み、創作力が人を励ます

星野氏は本学の教育学部体育科卒業後、中学校教諭として教鞭をとっていましたが、部活動指導中の事故により頸髄を損傷、肩から下の自由を失いました。群馬大学医学部附属病院入院中に筆を口にくわえ文や絵を描き始め、生み出された詩画は多くの人々の心を優しく包み込み、国内外で作品展の開催も行っており、世界の人々を魅了しています。群馬大学医学部附属病院では星野富弘氏から寄贈された作品が「星野富弘 花の詩画コーナー」に展示され、病に立ち向かう人の心を励ましてくれます。星野さんの故郷にある富弘美術館では、美しい自然に囲まれながら、数多くの詩画に出会うことができます。



詩人・画家(詩画作家)
星野 富弘氏

群馬大学教育学部体育科 卒業
群馬県みどり市 出身



富弘美術館

〒376-0302

群馬県みどり市東町草木86



Science

科学的知



Ethics

倫理



Skill

技能



科学的知能・倫理観・医療技術

バランスのとれた医師、研究者、教育者の育成を目指して

医学科長 石崎 泰樹

YASUKI ISHIZAKI

群馬大学医学部医学科は2016年9月にアウトカムを策定しました。アウトカムとは「卒業時に目指すべき学生像」です。それは、「医学・医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生」というものです。

具体的には以下の8つの能力を身に付けなければなりません。

A/自己省察力

自分にとって何が課題であるかを見定め、自己管理に努めながら、ひとつずつ課題に取り組むことができる。

B/知識の獲得と知識を応用する力

基礎医学、臨床医学の各分野における知識を身に付け、それらがお互いに関連していることを理解し応用することができる。また、医師が持つべき知は医学にとどまらないことを理解し自然科学をはじめとする幅広い分野の知識を身に付け、それらを医学・医療に応用する力を培う。

C/コミュニケーション能力

相互理解と人間関係の構築を意識し、患者やその家族、スタッフと対話を重ねることができる。

D/チーム医療の中で協働する力

医療チームの他の構成員と積極的に対話を重ねる意義を理解し、他職種の専門性を尊重しながら対等な立場に立って協働することができる。

E/基本的な総合診察能力

統合された知識、技能、態度に基づき、患者にとってより良い医療を提供するための実践的能力を有する。

F/地域医療の向上に貢献する能力

医療の社会的・経済的側面を把握し、地域医療に貢献するための能力を身に付けている。

G/医学研究を遂行する能力

医学・医療の発展に資する研究を遂行する意欲と資質を備える。

H/自己研鑽

医師としてのキャリアを継続させて、生涯にわたり自己研鑽を行う意欲を持ち続ける。

北関東を代表する国立大学医学部

北関東に広がる強力な関連医療機関ネットワーク

WEB PAGE



教育の特徴

POINT 01 医療の質と安全に立脚した医師の養成

医学科の理念であるSESに基づくアウトカムを達成する人材を育成するため、2020年度入学生からカリキュラムを改訂しました。医療の質と安全に基盤を持ち、さまざまなバックグラウンドを持つ患者さんやご家族の多様なニーズに対応できる医師としての力を身に付けます。全国の医学部の中でも先駆けて「医療と質・安全学講座」を設置しており、低学年から臨床実習を行う高学年まで一貫して医療の質・安全学を修得できるカリキュラムを提供しています。また、現代の医療はチーム医療であり、患者安全のためにはチーム内の多職種連携が不可欠です。この意味からも保健学科の学生との合同講義・実習も設定されています。

POINT 02 地域の特性や医療にかかわるさまざまな体制を体感することができる豊富な実習施設

県内全域、県外の施設・病院の協力のもと、群馬大学医学部附属病院以外にさまざまな産業構造を持つ地域での実習をおこなっています。例えば、低学年での介護老人保健施設や介護老人福祉施設における実習、Student Doctorとしての臨床実習では自分の学びたい分野、自分の目指す将来像を見据えた豊富な実習先から選択できるのが魅力です。各実習協力施設とは定期的に意見交換をする場を設けており、各施設での実習内容や問題点を全施設において共有することにより常に実習の改善、向上を図っています。

POINT 03 スキルラボセンターの充実したシミュレーション教育

医学部附属病院のスキルラボセンターは、採血や気管挿管、縫合といった基本的手技から、内視鏡検査や超音波検査、そして腹腔鏡手術、ロボット手術などの最先端の医療技術までトレーニングを行うことができる、さまざまなシミュレーターを有する国内屈指の施設です。低学年の基礎医学の実習から高学年の臨床実習まで、さまざまな場面で医学科の学生が利用しています。低学年から実際の医療機器に触れたり、診療場面を再現するシナリオを設定してトレーニングを行うことも可能です。さらに、病院で働く医師や看護師、薬剤師などの医療従事者も利用し、医療技術の維持、向上に役立っています。

POINT 04 学生のうちから研究に参加できるMD-PhDコース

医師には患者さんを診る臨床医の他に、病気の予防や治療を目指して研究を行う研究医もいます。研究医を目指す学生にはもちろん、臨床医を目指す学生でも研究に興味がある学生にMD-PhDコースがお勧めです。本学のMD-PhDコースでは、医学科の授業は通常通り受け、夕方などの時間を利用して研究室での活動に参加する方式をとっています。医学科卒業時にMD-PhDコースでの活動が認められれば、将来大学院に進学したときに通常より1年早く博士の学位を取得することが可能です。コースに参加する多くの学生が学会発表もおこなっています。夏には他大学の学生と研究討論会も開催されており、医学研究についての夢を語り合うこともできます。

POINT 05 チューター制度で入学から卒業まで学生をサポート

医学科では、学生一人ひとりにチューターとして教授を割り当て、個別に指導と助言を行う「チューター制度」を設けています。チューターは、入学時から卒業時まで一貫して学生をサポートします。学生生活において困ったことがあった場合、学修上の問題があった場合、留学先や研修病院先への推薦書が必要な場合など、あらゆる場面で相談にのり、適切なサポートをします。またチューター制度以外にも学生相談員なども設けており、教職員一体となって学生生活をサポートしています。

POINT 06 地域医療枠制度

群馬県の地域医療に貢献したいという意欲にあふれ、地域医療枠で入学した学生は群馬県から修学資金の貸与を受けることができます。卒業後、2年間の臨床研修を含めて10年間、群馬県内の90の特定病院で医療に従事しながら、医師としてのキャリア形成を行います。平成21年度に開始となったこの地域枠制度を利用し、既に84名の卒業生が若手医師としてさまざまな病院・診療科で活躍しています。



カリキュラム

医学科では、医の科学（Science）、倫理（Ethics）、技能（Skill）の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
	医学・医療従事者として必要な知識を身に付ける					
	医学の基礎を学ぶ			応用的な内容を学ぶ		
科学的知 <i>SCIENCE</i>	教養科目 専門基礎／生命医学Ⅰ・生命医学Ⅱ		生命医学Ⅲ・生命医学Ⅳ 臨床医学Ⅰ・臨床医学Ⅱ・臨床医学Ⅲ	臨床実習前OSCE 共用試験CBT	臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ	臨床実習後OSCE 実践臨床講義 卒業試験
倫理 <i>ETHICS</i>	倫理観育成とチームのリーダーとしてふさわしい人格を身に付ける					
	人間科学			臨床医学講義・演習		
	問題を解決する能力を涵養する					
技能 <i>SKILL</i>	専門基礎／生命医学Ⅰ	生命医学Ⅱ	生命医学Ⅲ・生命医学Ⅳ	臨床技能を修得する 臨床医学講義・演習		
	基礎研究および発表能力を涵養する					
	医学研究実習			(希望者)MD-PhDコース		

※随時カリキュラムの改善を図っており、今後変更になる可能性もあります。

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム

自国および他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人（グローバルフロンティアリーダー）を養成するコースです。入学後に選考が行われます。

詳しくはGFLホームページを
ご参照ください！

<https://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>



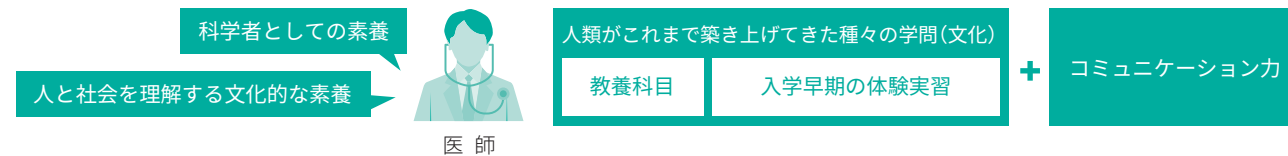
海外留学

夏休みを利用してインドネシアやコロンビアなどの大学や病院を訪ね、海外医療の現場を体験することができます。海外の医療の実情を学び、他国の医学生と友達になるチャンスです。

教養教育・人間科学・専門基礎

■医師に求められる素養

■素養を身に付けるために



医師には事実を客観的に捉えて分析し、既知の部分と未知の部分とを明らかにした上で、問題解決の道を探求する科学者としての態度が必要となることは言うまでもありません。一方、臨床の現場での問題解決では、前もって用意されている正解があるわけではありません。一人ひとりの患者さんが満足できる医療を提供するためには、病気を抱えた人の気持ち、その生活様式や社会的背景までも細やかに理解しようとする態度が不可欠です。本学では特に社会の現実の中で生きる他者の生へと関心を向け、心情を想像する力、人とのコミュニケーションの回り方、自己表現力、他者のニーズに対して柔軟に対応する仕方を学びます。医師になるようとする者に必要な基本的な素養を身に付けていきましょう。

生命医学

解剖学、生理学、病理学、細菌学、法医学等さまざまな専門分野を学びます。医学を理解するには、まず正常な人体の構造と機能を学ばなければなりません。これらの基盤の上に、病気の原因やその成立過程を理解するために、通常の営みと異なった状態についても学んでいきます。また、公衆衛生学等で健康に対する社会としての取り組みについて学びます。

臨床医学

循環器疾患、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患、神経・精神系疾患等の幅広い疾患について、病態を理解しながら病気の症状や診断、治療等について学びます。救命救急等の基本的な臨床手技の修得にはシミュレータも活用しています。4年次までの科目の全てに合格し、全国共通の試験である共用試験CBT^{*1}、臨床実習前OSCE^{*2}に合格すると、Student DoctorおよびMedical Doctor Candidateとして認定されます。

*1 CBT (Computer-Based Testing) 知識の総合的理解力を評価する客観試験

*2 OSCE (Objective Structured Clinical Examination) 客観的臨床能力試験 診療に参加する学生に必要な基本的技能・態度を評価する試験

臨床実習

6年間のうち約2年間は臨床実習です。Student Doctorに認定されると、医療チームの一員として診療参加型臨床実習に参加する資格が得られます。指導者の監督のもと附属病院および県内外の臨床実習協力施設で研鑽を積みながら、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を身に付けます。

臨床実習を修了し、全国共通の実技試験である臨床実習終了後OSCE、実践臨床講義、卒業試験に合格すると晴れて卒業となり、医師国家試験の受験資格が得られます。ただし、国家試験の合格は医師としてのスタートラインに立てたことを意味するに過ぎません。生涯を通じて学び、社会に貢献する医師、研究者、教育者、医療行政担当者になって欲しいと思います。

医学研究実習

少人数で研究室に所属し、医学研究の基本的技術やデータの解析方法について実習形式で学びます。医学研究に興味のある学生は、MD-PhDコースに進むこともできます。



カリキュラム ポリシー

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽する力が付く教育

1. 自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、コミュニケーションを通して相互理解を図る態度が身に付く教育
2. 自然科学、医学、医療、人間と社会に関わる知を習得し、それを実践でいかす力が身に付く教育
3. 新たな課題にも対応できる問題解決能力が身に付き、リサーチマインドが育つ教育
4. 生涯にわたって社会貢献と自己研鑽に努める意欲が育つ教育

医学科 教員紹介

自然豊かな土地で 自分を成長させるすべを

病理診断学 小山 徹也 教授

群馬県は東京から新幹線で1時間という近さのわりに、自然豊かな土地です。赤城山・榛名山・伊香保温泉は、本学から昼休みに出かけられる距離にあります。また、医学部はキャンパス内にさまざまな施設が配置され、移動のみならず共同研究など横のつながりが充実しています。

「病理学」は病理形態学を基本として病気の原因を探り、「病理診断学」は病気の診断を組織形態学を基本として下す学問です。病理診断は特に腫瘍の診断・治療においてheart of the hospitalと言われる、技術革新でAIの時代にあっても、変わらない病理学の面白さが味わえます。私は病理学を選びましたが、医学の道はひとつではないし、これからも知識の進歩は予想を超えて進みます。その中で、一生勉強する姿勢と未来を切り開く意思が大切であると思います。



やりがいを感じながら 次世代の外科医を目指しませんか

総合外科学講座 消化管外科学分野 酒井 真 講師

群馬大学医学部の魅力は学生教育に力を入れていることです。総合大学の学部のひとつであり、単科大学にはないさまざまな学びや交流の機会があります。

私は臨床医学で、胃・十二指腸の外科学を担当しています。授業では実際の疾患の写真を多く使用し、視覚的に理解してもらおうと努めています。胃の外科学は、診断や治療の基本がたくさん詰まっている分野なので、外科学に触れるには最適な分野です。

医療は常に進歩していくため、手術に関してもこれで完成ということがありません。自分の知識や技術を日々アップデートして磨いていくことは大変ですが、とてもやりがいを感じます。外科の魅力を感じてもらい、ひとりでも多くの学生の皆さんに次世代の外科医を目指してもらえれば嬉しく思います。



OB・OG MESSAGE

脳神経の難問に答えを出す治療を

本学の学びで印象的だったのは脳神経内科です。身体所見や手技など指導医に直接教えて頂ける機会は貴重でした。脳神経内科は脳や脊髄、神経、筋肉の病気をみる内科です。この領域には解明されていない

事や、治療法の少ない疾患が多くあります。これらの謎を解き治療につなげて行くために、研究の道に進むことも考えながら、難病疾患の治療に貢献して行くことが夢です。

医学部医学科 2017年卒業<地域医療枠>

星野 礼央和 先生 独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 神経内科医師



温かな人脈は一生の宝

本学の臨床実習の雰囲気は卒業後の進路を決める上でとても役立ちました。当時、出会った人は今でも専門分野外の内容を気軽に相談できる大切な存在であり、温かい人脈の中で得られる経験は一生の宝

物です。私は腎臓内科医として外来診療や病棟診療など多くの業務をおこなっています。今後、置かれた環境で役割を果たすことのできる医師を目指して行きたいです。

医学部医学科 1997年卒業

山本 多恵 先生 仙台市立病院・内科部長 兼 血液浄化療法室長 東北大学医学部臨床准教授(腎・高血圧・内分泌科)



医師国家試験合格率(新卒者)

■ 医師国家試験合格率推移

	群馬大学(%)	全国(%)
2020	95.8	94.9
2019	95.3	92.4
2018	91.1	93.3

■ 医師国家試験受験者数と合格者数推移

	受験者数	合格者数
2020	118	113
2019	107	102
2018	124	113

主な就職先

群馬大学医学部附属病院、前橋赤十字病院、国立病院機構高崎総合医療センター、東京大学医学部附属病院、獨協医科大学埼玉医療センター、済生会習志野病院、横浜私立大学附属病院 ほか

ディプロマ ポリシー

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽を続けることができる者

1. 医師にふさわしい倫理観と責任感を有し、医療チームの中で医師として適切な行動をとることができ、他者と信頼関係を築ける者
2. 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題にも対応できる問題解決能力を修得した者
3. 医学知識に裏打ちされた臨床と研究の能力を修得し、患者により良い医療を提供する能力と、医学や医療の発展に貢献する意欲を備えた者

保健学科

Teamwork



看護学専攻

Nursing



検査技術科学専攻



Laboratory Sciences



理学療法学専攻

Physical Therapy



作業療法学専攻



Occupational Therapy



国際的保健学研究の拠点形成
 高度専門医療人の養成
 チーム医療教育の推進
 地域包括ケアシステムの支援

心身の健康を総合的に探求する全人的医療の学問

保健学科長 横山 知行

TOMOYUKI YOKOYAMA

保健学は、人々の健康と社会福祉の向上に寄与する学問領域です。それは人間を身体面のみならず、精神的、社会的側面からも把握し、健康の維持、疾病の予防・診断技術・治療・リハビリテーション、さらには介護予防を探求する全人的医療の学問です。

高度専門化の進む医療現場ではさまざまな医療職種が国家資格の認定を受け、多方面から複雑化した医療に携わっています。それぞれの職種が専門技術を向上させ、職種間の連携を円滑にする事により、人々が満足した医療を受ける事ができます。また、疾病の予防対策や治療後障害に対して長期にわたるリハビリテーションが、人々の健康を維持するために益々重要な役割を果たすようになってきました。時には疾病や障害をもつ方々に対する精神的・社

会的サポート等のケアのほうが、疾病の治療よりも優先される場合もあります。さらに、高齢化が進む今日、介護を必要としない健康な毎日を暮らすために、日々の生活にリハビリテーションの技術を取り入れる介護予防の普及も迫られています。

保健学はこうした現代の多様な医療・介護ニーズに応え、多角的な方向から健康維持・改善を図る学問であり、本学科は医学科と協調体制を基にチーム医療やチームケアを取り入れた全人的医療に必要な不可欠な人材を育成する専門教育機関です。

保健学科教育における 4つの理念・目的

1. 高度化、専門化する保健医療の担い手となる
専門職の育成

身体の治療から心のケアまでの全人的医療を行う、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などの専門職育成を目指します。

3. 国際人としての医療専門家の育成

先進国の医療専門家は数多くの開発途上国において医療活動に従事していますが、その数はまだまだ不足しており、より多くの優秀な人材育成が急務となっています。そのため、学生の国際交流などとおして、国際性豊かな医療専門家を育成しています。

2. チーム医療を実践・推進し、医療活動を
管理指導できるリーダー的人材の育成

それぞれの医療職の専門知識と技術を高めるとともに、職種間の相互理解を深め、緊密な連携のもとで保健医療を実践するチーム医療（総合医療体制）に必要な幅広い専門知識、技術に加え、もっとも大切な協調性や管理指導力なども身に付く指導を行なっています。

4. 保健学の学問体系の確立と発展に寄与できる
教育者、研究者の育成

保健学は医療系の中では比較的歴史の浅い学問であるため、将来に向けたより高度な学問体系づくりが大きな課題となっており、その能力を身に付けた専門職の育成に努めます。

WEB PAGE



教育の特徴

POINT 01 WHO協力センターの指定を受けたチーム医療教育

全人的医療・チーム医療を担える人材を養成するためのカリキュラムを編成しています。保健学科は2013年に「チーム医療教育」でWHO協力センターの指定を受けました。このセンターを中心に、アジアの大学やWHO機関とネットワークを作り、国際的な活動をしています。学部生の時から他専攻、他学の学生とチームを組み、チームワークトレーニングを重ねます。これらの成果は医療現場に生かされています。

POINT 02 「地域包括ケアシステム」のリーダーを目指す医療人育成

看護学専攻は【地域完結型看護の教育】に取り組んできました。これを受けて地域完結型医療・ケアの考え方に専門職およびリーダーとなる人材の育成を継続的にこなしています。また、病院だけでなく地域に積極的に足を運び、実習やボランティア、各行事参加などを積極的におこなっています。



WEB PAGE



POINT 03 国際感覚の向上と国際社会への貢献

保健学科では国際社会で活躍できる人材育成を目指し、教員および学生の国際交流をおこなっています。学生は、留学生と一緒に学ぶ中で、国際社会で必要とされるコミュニケーション能力を養っています。また、学生はさまざまな国への留学のチャンスも与えられています。モンゴルでの理学療法士・作業療法士養成の教育支援は大学が行う国際協力で高く評価されています。

POINT 04 地域の医療現場と一体化した大学院教育と進学への道

大学院では当初より社会人学生に配慮した教育をおこなっており、卒業後仕事を持ちながら大学院に進学する人は多いです。地域の保健医療従事者を社会人学生として受け入れ、所属機関での研究課題を本学と共同で行う「地域保健学研究プロジェクト」があります。大学院修了後は「地域保健学リーダー」としての活躍が期待されます。学部生は、就職だけでなく大学院進学も視野に入れた将来設計ができます。

POINT 05 高度な専門医療実践力と研究力をもつ教員

本学は、大学院でがん看護・慢性疾患看護・老人看護・母性看護の専門看護師を養成しています。このコースを修了した専門看護師の資格をもつ教員も揃っています。

また、博士号を取得し、先駆的、国際的な研究をおこなっている教員も多く、学生はこれらの教員の指導を受けて卒業研究をまとめます。

POINT 06 チューター制度で入学から卒業まで学生をサポート

保健学科でも学生一人ひとりにチューターとして教員を割り当て、個別に相談できる「チューター制度」を設けています。チューターは入学時から卒業時まで、一貫して学生をサポートしています。単位取得、試験等の学習面、学生生活上の悩み事、留学、就職などあらゆる面で学生の力になります。



カリキュラム

保健学科は総合的で先進的な保健学教育・研究を展開し、保健医療の専門職として、確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる人材を育成します。

看護学専攻

医療・保健の現場で看護の専門性を発揮できる能力と地域完結型看護の実践能力を育成します。



看護師・保健師・助産師を目指します



■主な科目



■知識や技術が効率よく修得できるカリキュラム構成

- ・学生全員、看護師を目指す講義、演習、実習等を行います。
- ・保健師コース(定員40名)、助産師コース(定員8名)も設置しています。

■看護学教育の特徴

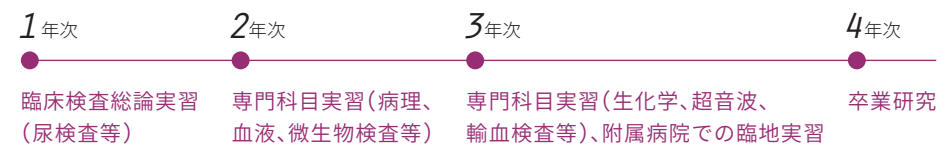
基礎から応用まで段階的に看護の専門的知識や技術を学びます。人間のライフサイクル各期(母性、小児、成人、老年)における看護、そして地域・在宅・精神看護を習得し、国際的な医療にも対応できるような教育を行います。

検査技術科学専攻

国際的な活躍ができる臨床検査技師育成を目指しています。

■主な科目

臨床検査技師となるために必要な知識の地盤を固め、大学病院で最先端の検査を学ぶことができます。



全人的医療 チーム医療

確固とした倫理観と豊かな人間性を持ち、高度な技術と知識を備えた臨床検査技師育成を目指します。そこで、遺伝子検査や画像解析などの最新検査技術の教育に力を入れています。さらにチームワーク実習を通じて、チーム医療の重要性を指導しています。

卒業研究 1年間

各教員の指導のもと研究を行い、論文作成・発表をおこなっています。これにより十分な研究手法および研究的思考法を習得し、将来研究職・教育職につく人材育成が可能です。



国際社会で活躍できる人材育成

英語論文の輪読などとおして、英語による口頭・紙上発表の基本を学びます。また、ワシントン大学医学部臨床検査学科との交換留学も実施しています。

■検査技術科学教育の特徴

日進月歩で発展する検査技術科学分野の専門知識や技術を学び、検体検査および生理機能検査をマスターして、高度専門化した医療に対応できるような教育を行います。また、細胞検査士養成コース(定員5名程度)も設置しています。

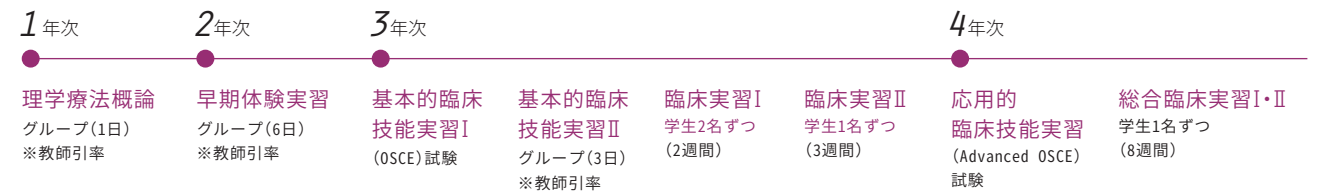
理学療法学専攻

新しい機能回復の理論、技術の研究・開発能力を育てていきます。



■主な科目

臨床の場に徐々に慣れていくことができるように配慮されたカリキュラム



■参加型の授業

グループワーク、実技練習がたくさんあります



グループワーク PBL入門

基礎医学的な知識の統合



グループワーク・実技 症例基盤型実習I・II・III・IV

それぞれの対象についての理学療法評価と治療の臨床思考過程と基本的技術を習得

■理学療法学教育の特徴

専門職としての態度や実践的な技能の修得が円滑に図れるよう、科目の枠を超えた教育を心がけ、机上での学習だけではなく、臨床での体験や実習などとおした能動的な学習への支援を重視しています。

作業療法学専攻

生活障害を持つ人々の健康と幸福を促進する支援技術を学びます。



■主な科目

基礎的な知識や医療人としての態度を習得した後、確かな臨床技術と高度な研究力を養うことができます。



■指導法

国立大学ならではの少人数制を活かしたきめ細やかな指導をおこなっています。

■作業療法学教育の特徴

作業療法には、「身体障害」「精神障害」「発達障害」「高齢期の障害」の4つの領域があります。体験とおした参加型の実習によって、いずれの領域でも活躍できる知識・技能を学びます。米国、モンゴル、フィリピン、台湾、韓国などの多くの海外の大学との交流や一部の卒業研究での英語での発表など、国際的な視野に立っての教育も行われています。

カリキュラム ポリシー

- 知性と行動力を備えた人間性豊かな保健医療人材の育成を目指し、次のような教育を行います。
1. 全人的医療の担い手としての人間性の涵養と、専攻分野に必要な基礎力の育成を図る教育
 2. 専門教育では基礎から臨床に亘る階層的知識の積み上げを図るとともに、先端の保健医療の学習にも配慮する教育
 3. 保健医療の担い手としての主体的思考・行動力と豊かな感性を持つ人材育成を図る教育
 4. チーム医療の担い手としての意識と、そこで必要な能力の育成を図る教育
 5. 保健医療の諸課題に対応できる地域的視点と国際的視野を持つ人材育成を図る教育

保健学科 教員紹介

看護学専攻



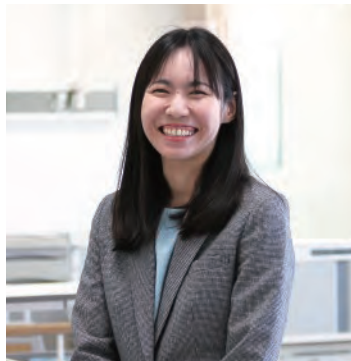
とにかくおもしろい！パワーある指導！

「とにかく面白い！」私が本学の【ベストティーチャー優秀賞】を受賞したときの学生コメントです。自称【群大の吉本】を目指している私。探求心がわくよう面白く、体を張ってユーモアと笑顔あふれる実演をおこ

老年看護学 内田 陽子 教授

なっています。具体的には認知症・障害のある高齢者やご家族への人生観を踏まえたコミュニケーション、生活援助、医療的処理、エンドオブライフケア※、安全安楽な配慮などを教えています。

※エンドオブライフケア=差し迫った死、あるいはいつか来る死について考える患者さんが、命が尽きる時まで最善の生き方ができるよう支援すること。



群大出身、がん看護師・博士号をもつ若手教員

現在、がん看護学は患者さんにとって大きな役割を担っています。診断前の不確かな時期▶複雑な治療期▶死が免れない終末期…亡くなった後、ご遺族へのケアなど多様な看護が求められます。看護職は患者さ

成人看護学 京田 亜由美 助教

んやそのご家族の「伴走者」であり、さまざまな働き方と活躍の場があります。先入観を持たずにやわらかな頭と心で、相手のありのままを受け入れられる素敵な大人になってくれることを期待します。

検査技術科学専攻

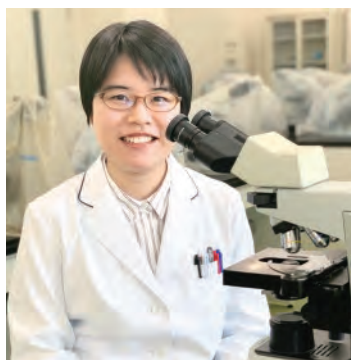


コミュニケーション能力や人柄を大切に

私が担当する実習では、学生さん自身が被験者になることもあり、そうした経験を通じて、患者さんの心情や大変さ、医療者側の心遣いや気配りの方法などを学びます。また、実際の臨床現場では、多くの専門職種と関わるため、その中で信頼を築くために

応用検査学 松井 弘樹 准教授

は、自身の知識や技術を高めるだけでなく、コミュニケーション能力や人柄も大切になります。「この人だったら安心して検査を任せられる」と周囲に認められる医療者になってください。



自分の手で検査の原理を学びます

私の所属する血液研究室は新しい治療戦略を目的とし、急性骨髄性白血病や多発性骨髄腫など血液のがんについて研究します。実習では実際に手を動かして、免疫学検査や輸血検査をおこなったり、感染症の原因

応用検査学 後藤 七海 助教

菌を取り扱います。社会に出てからも自身を高められる医療従事者になって欲しいので、ただ答えを教えるのではなく、学生が自分で考え答えにたどり着けるサポートを心がけています。

理学療法学専攻



命と向き合う、ひたむきさを

群馬大学医学部は、医師・看護師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士を目指す仲間たちとさまざまな経験ができる場所です。

理学療法はリハビリテーションの実践とおとした経験に基づく授業をおこなってお

総合理学療法学 山路 雄彦 准教授

り、運動面から見た人体の不思議を発見できます。「誠心誠意」指導しますので、一生懸命ついてきてください。自分のゆるぎない方向性を持ち、人の命を大切にできる医療従事者になりませんか。



患者さんが豊かな生活を取り戻せるよう

リハビリテーション学は、普段当たり前におこなっている生活（食事・排泄・外出・社会参加）を機能や工程に分解して理解し、障害がある場合の支援方法を学びます。

実技では移乗・移動・家屋評価・介護予防

総合理学療法学 山上 徹也 准教授

現場での講話や運動指導も行います。障害がある患者さんの不自由を理解し、信頼関係が結べる医療従事者になってもらうため、学生が主体的に学べるようサポートしています。

作業療法学専攻



目に見えない「心」を相手に

私は精神を病む人たちを診察・検査・診断・治療し、再び健康な生活を送ることができるようにする分野について教えています。精神医学は、いまだに分らない謎が多く存在します。「分らないことが多くてつ

基礎作業療法学 菊地 千一郎 教授

まらない」という人もいますが、「だからこそ興味を惹かれる」という人には勉強しがいがあるとても面白い科目です。本学はいろいろなことが勉強できる楽しい大学ですよ。



患者さんの健康と幸福をサポート

作業療法学専攻は1学年20名・教員10名の親しみある教育をおこなっており、学生が教員に相談しやすいのも特徴です。作業療法は普段の生活が障害された方に対し、身体・認知・精神機能、環境、価値観などから分析と介入を行い、それぞれの生活が行える

心身障害作業療法学 土屋 謙仕 助教

ように個別な支援を行います。とても魅力的で、やりがいのある専門職だと私は感じています。学生の皆さんには、患者さんの気持ちが理解できるよう、楽しいことも辛いこともたくさん経験してもらいたいです。

OB・OG MESSAGE



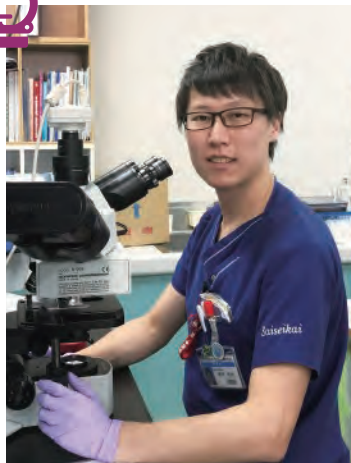
地域に根ざした看護を目指して

幼い頃から体力に自信があり、性格も活動的な仕事が合うと考え、看護師を目指し群馬大学に進学しました。大学と病院が同じ敷地内にあるため、実習のほとんどを群馬大学医学部附属病院で行いました。職場の雰囲気を知っている分、リラックスして仕事に臨むことができている。現在の業務は点滴や注射、食事・排泄の補助、検温や

入浴補助、体位交換や記録、巡回など患者さんが入院生活を過ごしやすいよう日常生活の援助と看護をおこなっています。今はひとつひとつ技術や知識を身に付け、受け持った患者さんに責任を持ち、向き合うことが目標です。将来的には地域医療・看護に貢献できるような存在になりたいと考えています。

医学部保健学科 看護学専攻 2020年卒業

吉田 恭子 さん 国立大学法人 群馬大学医学部附属病院 看護師



医療の最前線に立つ 臨床検査技師

現代医療に不可欠な臨床データを迅速かつ正確に提供する臨床検査技師に興味を持ち、医学部を目指しました。仕事は主に検体検査と生理機能検査に分かれます。検体検査では血液や尿などを調べて結果を患者さんに提供。生理機能検査では心電図検査やエコー検査など実際に患者さんと関わります。最近では外来患者さんの採血も臨床検査技師の大切な仕事です。ひとつの検査結果が患者さんの診断や治療に直結するため、やりがいや楽しさを感じます。現代の医療では検査結果は診断や治療に不可欠であり、臨床検査技師はその最前線にいます。私は将来大学の教員になり、即戦力となる臨床検査技師の教育に携わりたいと考えています。

検査技師の大切な仕事です。ひとつの検査結果が患者さんの診断や治療に直結するため、やりがいや楽しさを感じます。現代の医療では検査結果は診断や治療に不可欠であり、臨床検査技師はその最前線にいます。私は将来大学の教員になり、即戦力となる臨床検査技師の教育に携わりたいと考えています。

医学部保健学科 検査技術科学専攻 2013年卒業

増田 裕太 さん 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 群馬県済生会前橋病院 臨床検査技師



グループ学習で得た問題解決能力

中学生の時にけがをした際、リハビリに取り組む患者さんの姿に励まされた経験があり、その方々の力になりたいと思い理学療法士を目指しました。理学療法専攻ではグループ学習が多くあります。グループ学習で効率的な問題解決の方法を互いに学び合うことができ自身の問題解決能力の向上を実感しました。現在は医師の指示のもと、

患者さんが望む目標達成に向けて身体能力や生活環境を評価し問題点に対して介入をおこなっています。患者さんが望んだ目標を達成できた時の喜びと感動を共有できた時はやりがいを感じます。今後は幅広い視点から患者さんを支え、地域で活躍するような理学療法士になりたいと考えています。

医学部保健学科 理学療法学専攻 2016年卒業

柳沢 美月 さん 医療法人社団日高会日高病院 リハビリテーションセンター 理学療法士



今につながる オールラウンドな学び

作業療法の現場に立ち会った際、広い視点や柔軟な発想力で患者さんの能力を底上げできる素晴らしい職業だと衝撃を受け、医学部を目指しました。解剖学や運動学といった基礎的内容、他分野の実習・講義は機能を評価する上で非常に役立ち、考え方の洗練に活かされます。本学では他の専攻の方々と共に勉強する機会も多く、多職種連

携の考え方を早期から学べます。現在、私は大学院で研究をおこなっています。職場はリハビリ専門病院で手術後のリハビリが必要な患者さんへ積極的なサポートを行い、日常生活における動作の獲得を目指しています。将来は研究も出来る作業療法士として活躍したいです。

医学部保健学科 作業療法学専攻 2015年卒業

大塚 昂弘 さん 公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院 作業療法士

ディプロマ ポリシー

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得し、各専攻のディプロマ・ポリシーが規定する学識と能力を持つ次のような者に学士の学位を授与します。

1. 保健医療の中核を担う専門職業人となるために必要な知識と技術を備え、人間の尊厳を尊ぶ心を持つ者
2. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させてゆく意欲と自己開発力を持つ者
3. チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
4. 保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる者

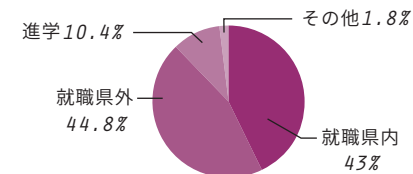
国家試験の合格状況(新卒者)

単位:%

	保健師	助産師	看護師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士
2020	100.0(96.3)	100.0(99.5)	98.7(94.7)	92.5(83.1)	100.0(93.2)	95.5(94.2)
2019	97.5(88.1)	100.0(99.9)	98.6(94.7)	97.2(86.5)	100.0(92.8)	94.4(80.0)
2018	97.3(85.6)	100.0(99.4)	98.7(96.3)	97.4(90.5)	100.0(87.7)	95.0(83.9)

※()内 全国平均

卒業後の進路



主な就職先

群馬大学医学部附属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、多野藤岡医療事務市町村組合立藤岡総合病院、埼玉県、社会医療法人愛仁会、医療法人社団日高会、博仁会第一病院、沼田脳神経外科循環器科病院ほか

卒業後の進路について詳しく
ご覧になりたい方はこちらから

<https://www.health.gunma-u.ac.jp/health/health/after.html>

WEB PAGE



Campus Life



学びも部活もアクティブに！

医学科
5年 西川 陽一郎
千葉県立千葉東高等学校 出身

本学では低学年から大学病院への見学やスキルラボでの実習があるので、常に医師になることを意識した学びができています。本学の学生は勉強だけでなく部活、野外活動においてもアクティブな人が多く、私はスキー部でアルペンスキーやクロスカントリーのスピード感と爽快感、達成感を楽しんでいます。



スキー部に所属しています！



学びに、青春に、全力で向かい合って、
自分らしく日々を過ごし、未来を描く学生の姿をご紹介します。

毎日が楽しい！

学業+部活や趣味も充実しています

保健学科
検査技術科学専攻
2年 宮代 晃平
群馬県立渋川高等学校 出身

全国でも数少ない「細胞検査士養成コース」での履修を目指し勉学に励んでいます。休日は所属している卓球部の練習や、趣味のサイクリングを楽しんでいます。部活は優しく頼りになる先輩ばかりで、勉強や大学生活のことも気軽に質問できます。大学生になってから、新しいことに挑戦する機会が増え、活動範囲も広がって充実した日々を送っています。

卓球部に所属しており
週3回の規定練習をおこなっています！



休日は趣味のサイクリングで気分転換！



夢を満たし、
自立したキャンパスライフ

趣味はバイオリンです！

医学科
3年 坂谷 菜葉
千葉県立千葉高等学校 出身

私はオーケストラサークルに所属し、特に予定がない時は大学へ行き楽器の練習をしています。休日は友達とカフェやレストランに行ったり、長期休みにはひとりで海外へ旅行します。将来は小児科医を目指しています。地域コミュニティに積極的に関わり、地域全体の健康増進にも力を入れたいです。



休日は読書などをしてしています！

参考書などは
本学の図書館へ
約13万冊の専門書と
24時間利用可能な
閲覧室が魅力的です！

ON・OFFをしっかりと切り替えて
楽しみながら

保健学科
理学療法学専攻
3年 谷川 真穂
群馬県 共愛学園高等学校 出身

理学療法士は患者さんの進歩を近くで見守る素敵な仕事だと考えています。本学は教授と学生の距離が近く何でも相談でき、専攻の壁を越えた学生とも仲良くなれる大学です。周囲には将来のビジョンをしっかりと持つ人が多いので、自分のモチベーションもアップします。勉強だけでなく、休日には食べ歩きや大好きな読書をしてリフレッシュしています。



チームで喜びも悔しさも
経験できる最後のチャンス

バスケット部に所属！
チーム力を鍛えます！

保健学科
看護学専攻
4年 網敷 美南海
沖縄県立向陽高等学校 出身

発展途上で助産師として働くことが夢です。国際看護や国際医療協力を学べることが入学の決め手でした。私はバスケットボール部に所属しています。喜びや悔しさをチームで感じる機会は大学が最後なので、試合に勝つときの喜びは大きいです。入部したから行けた場所、経験出来たことが沢山あります。



魅力的なサークル活動

保健学科
作業療法学専攻
4年 崎本 将貴
埼玉県立深谷第一高等学校 出身

作業療法士は人が生きるための願いや思いを実現する職業であると思い専攻しました。私はオーケストラサークルに所属し、ホールで行うサマーコンサートや群馬大学医学部附属病院のロビーで行うクリスマスコンサートを中心に活動しています。患者さんのために演奏するコンサートは集大成で喜びを一層感じます。



最近では
ギターにも挑戦中！



Campus Map

昭和キャンパス

医学部は昭和キャンパスで学びます。
医学・保健学・医療を学ぶ場所であると同時に、
かけがえのない青春の時間を紡ぐ
ステージとなります。



- | | | |
|----------------------------------|----------------------|----------------|
| 1 重粒子線医学センター | 6 生体調節研究所 | 11 群馬大学生協(昭和店) |
| 2 生体情報ゲノムリソースセンター | 7 医学科・大学院医学系研究科基礎医学棟 | 12 石井ホール |
| 3 刀城会館 | 8 基礎講義棟 | 13 ゆめのご保育園 |
| 4 RI研究棟 | 9 群馬大学医学部附属病院 | 14 アメニティーモール |
| 5 群馬大学総合情報メディアセンター
図書館部門医学図書館 | 10 保健学科 | 15 課外活動施設、体育館 |
- ♀ …バス停

14 アメニティーモール・南病棟1階



尾瀬・BECK'S COFFEE SHOP
群大病院店



カフェプランタン



イタリア食堂CINEMA(チネマ)



ローソン

11 群馬大学生協(昭和店)



Maebashi City, Gunma Pref.

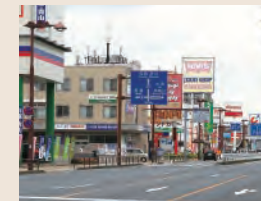
周辺環境

昭和キャンパスは群馬県の県庁所在地である前橋市にあります。
北に雄大な赤城山を仰ぎ、西に利根川の清流を注ぐ、自然豊かな土地です。

PICK UP

国道17号、前橋市街(MAEBASHI CITY)

県内有数の幹線道路で、多くの商業施設が軒を連ねます。便利でお得なチェーン店からハイセンスな個人店まで、幅広く豊かなラインナップで群大生のキャンパスライフに彩りを加えています。



PICK UP

群馬大学 荒牧キャンパス

全学部1年次は荒牧キャンパスに通います。
また、部活動・サークル活動や大学合同イベントで荒牧キャンパスの学生とも交流の機会があります。

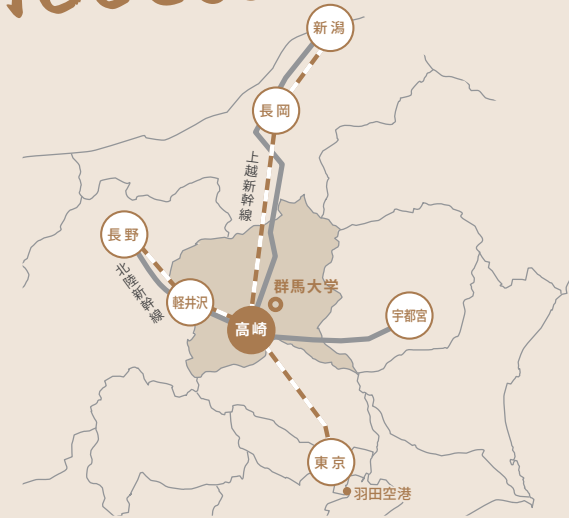


SHOPPING, AMUSEMENT

前橋リリカ(ショッピングセンター) / けやきウォーク前橋(ショッピングセンター) / パワーモール前橋みなみ(ショッピングモール) etc...



Access



- 《前橋駅から》
渋川(小児医療センター)行バス乗車→群大病院入口下車 約13分 徒歩6分
群大病院行バス乗車→群大病院下車 約15分
- 《渋川駅から》
前橋駅行バス乗車→群大病院入口下車 約30分 徒歩6分
- 《東京駅から》
新幹線→高崎駅→前橋駅 約65分

群馬県の暮らし

- POINT 1 物価が安く、家計も安心!**
群馬県は物価や家賃が比較的安く、経済的負担が少ない!
- POINT 2 活力あふれる元気な県です!**
群馬県の人口は約200万人で全国19位! 商業も盛んで活気に溢れています。
- POINT 3 日本各所へのアクセス良好!**
JR高崎駅から東京駅までは新幹線で最短約50分! 羽田空港までは最短約90分! 本州の中心地に位置するため、首都圏だけでなく東北や北陸など日本各所へのアクセスも良好です。
- POINT 4 自然災害の少なさも魅力!**
群馬県は地震(震度4以上)や台風などの自然災害が少なく、安心して暮らせます。日照時間も全国有数で穏やかな気候の土地です。
- POINT 5 自然に癒やされる! 自然を楽しめる!**
有名な温泉や豊かな自然がすぐそこに!
癒やしからアクティビティまで余暇の楽しみがたくさんあります。

※掲載情報は総務省および気象庁の各種統計、民間データベースを典拠とした本学調べです。

保健学科 作業療法学専攻
2年 早瀬 華





Club & Circle

キャンパスライフをより豊かに
大切な仲間と一緒に
目標に向かってチャレンジし、
充実した時間を過ごしましょう。



運動部

- El Bolos(ボウリング)
- Et's(バスケットボール)
- Get's(サッカー)
- Let's Met's(野球)
- ワンダーフォーゲル部
- 剣道部
- 硬式テニス部
- ゴルフ部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- スキー部
- ソフトテニス部
- 弓道部
- Vit'z(ダブルダッチ)
- 合気道部
- 柔道部
- 水泳部
- 卓球部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- フットサルサークル
- ラグビー部
- 陸上競技部
- 医学部★ダンスサークル

文化部

- ELMO(グループ体験学習)
- e∞gg(自主ゼミ)
- Flow Orchestra
- Fore-Bridge Orchestra(FBO)
- Guit's
(アコースティックギター)
- MD-PhD勉強会(ド学連)
- origin(折紙研究会)
- Pico(合唱)
- Voice Cream(アカペラ)
- 軽音楽部
- 写真部
- でんでんむし(手話)
- モダンジャズ研究会
- 美術愛好会
- ビリヤード部
- ボードゲーム倶楽部
- マンドリンソサエティ
- 野草を食べる会
- 前橋文学会
- 映画研究会
- エレクトーン部
- 天文部
- 東洋医学研究会
- ピアノ部
- 外科手技サークル
- 哲学の森

ボランティア

- AAA☆Kids
- LEADS
- FORS
- 夢のわたらせなないろ号
(国際医療ボランティアの会)
- YMCAクラブ
(子供たちと交流)
- SRC(献血)
- BBS会(少年少女の悩み)



課外活動施設、体育館(バスケットボール部)



サークルを
とおして
一生の友といえる
友達が
できました!

保健学科 検査技術科学専攻
4年 百足 ゆい

入学について



医学科
https://www.med.gunma-u.ac.jp/
TEL.027-220-8910



保健学科
https://www.health.gunma-u.ac.jp/
TEL.027-220-8909

医学科 | アドミッション・ポリシー

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって自己研鑽に励むことができる人 (1).豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身に付けることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人 (2).医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人 (3).本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学に際し必要な基礎学力>特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理(物理基礎を含む)、化学(化学基礎を含む)、生物(生物基礎を含む)である。

保健学科 | アドミッション・ポリシー

<人材育成の目標> (1).豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。 (2).本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。 (3).将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。(4).保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。 (5).看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質> (1).柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。 (2).他者とのコミュニケーションが円滑にできること。 (3).理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。 (4).文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。 (5).英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力> (1).各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

学費

入学時および在学中に授業料の改定が行われた場合は、新授業料を適用します。毎年2期(前期:4月、後期:10月)に分けて徴収します。

入学料	282,000円	授業料	535,800円(年額)
-----	----------	-----	--------------

その他必要経費

医学科

入学時に必要な経費(予定)	刀城クラブ・同窓会終身会費	170,000円
	後援会費(共用試験等受験料を含む)	100,000円(90,000円)
	学生教育研究災害傷害保険料	4,800円(4,130円)
	学研災付帯賠償責任保険料	3,000円(2,500円)
	医療費補助会費	12,000円
	荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
	校友会費	9,500円(8,000円)
テキスト代など	年間約150,000円程度	

※()内の金額は、編入学した場合

保健学科

入学時に必要な経費(予定)	同窓会終身会費	40,000円
	後援会費	40,000円(20,000円)
	学生教育研究災害傷害保険料	3,370円(1,790円)
	学研災付帯賠償責任保険料	2,000円(1,000円)
	荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
	校友会費	4,000円(2,000円)
学外実習 交通費	看護・検査技術科学専攻では一部の実習が学外で行われ、旅費の負担が必要です。理学・作業療法専攻では臨床実習の大半が学外施設で行われ、旅費や場合により宿泊費等の費用が必要となります。	
テキスト代など	年間50,000円~70,000円程度(専攻による)	

※()内の金額は、編入学した場合

入学者選抜

2020年度入学者選抜実施状況(2019年度実施)

医学科

	推薦	前 期 日 程	帰 国 生	私費外国人留学生
募集人員	37(25,12)	71(65,6)	若干名	若干名
志願者数	147(107,40)	202(169,33)	1	0
受験者数	146(106,40)	188(155,33)	1	0
合格者数	41(27,14)	71(65,6)	0	0
入学者数	41(27,14)	66(60,6)	0	0

※()内は出願区分内訳(「一般枠」,「地域医療枠」)※合格者には追加合格者を含みます。

保健学科

	看護学専攻					検査技術科学専攻					理学療法専攻					作業療法専攻								
	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程				
募集人員	30	若干名	若干名	33	17	若干名	9	若干名	若干名	22	9	若干名	8	若干名	若干名	8	4	若干名	若干名	8	4	若干名		
志願者数	87	0	1	54	114	0	57	0	0	43	53	0	33	0	0	29	24	0	15	0	0	12	17	0
受験者数	85	0	1	54	32	0	56	0	0	41	14	0	32	0	0	25	7	0	15	0	0	12	7	0
合格者数	30	0	0	37	20	0	10	0	0	24	9	0	9	0	0	9	4	0	7	0	0	9	7	0
入学者数	30	0	0	35	15	0	10	0	0	22	8	0	9	0	0	9	3	0	7	0	0	7	7	0

※合格者には追加合格者を含みます。